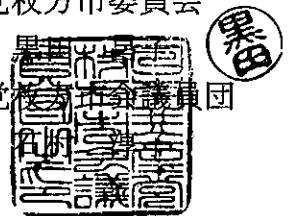


2012年8月29日

枚方市長 竹内 僕 殿

日本共産党枚方市委員会

委員長
日本共産党枚方市議団
団長



8月13日～14日の大雨被害に関する緊急要望

8月13日～14日にかけての大雨は、枚方市内でも最大1時間雨量108・5ミリと4年前の89ミリを超える観測史上最大となり、死者1名、負傷者3名を含む市内の広い範囲で浸水被害が広がりました。

被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、被災者支援活動と復旧に、市職員・関係者の昼夜分かたぬ奮闘に心から敬意を表します。

日本共産党としても、大雨による市内の道路冠水や側溝・水路の状況、家屋の床上・床下浸水などの被害状況を調査するとともに、寄せられた意見や要望を取りまとめてきました。

この間把握している住民の要望や不安を踏まえ、大雨対策、被災者への支援について下記の通り要望いたします。

記

1. 人命・人家にかかる河川・砂防等の緊急対策をただちに講じるとともに、危険個所の緊急点検・対策を行い2次災害の防止に全力をあげること。
2. がけ崩れなどの緊急調査、原因究明をすすめ抜本対策を急ぎ、急傾斜対策を府に求めること。
3. 豪雨時の水路の水かさが増し、道路と同じ高さになる場所については転落防止柵を設置し安全対策を講じること。
4. 市として大雨被害に対応する雨水管整備を見直し、道路・生活道路、主要道路など冠水被害対策や崩壊対策を講じること。
5. 災害廃棄物・泥の除去など被災者の生活環境を支援し、浸水家屋や店舗などの消毒体制を強めること。
6. 水路や下水の清掃など定期的におこなうこと。

7. 見舞金については被害救済にふさわしいものにし、たび重なる被害者については十分な見舞金を支給すること。
8. 事業者・商店などにも見舞金を支給し、災害にともなう緊急融資や貸付金制度などの特別制度を設けること。
9. 被災者（とりわけ高齢者、独居老人）への訪問活動を行い、命と健康を守るために積極的に支援措置を講じること。また被災者の総合的な相談窓口を設置し、緊急の生活支援金などを給付すること。
10. 緊急通報体制を充実し、市民への情報提供を積極的に行うこと。
11. 浸水対策に万全な対応が出来るよう下水道職員を増員すること。

以 上